

◆企画展

土に残る記憶Ⅳー古墳と古代ー 展

(1) 趣 旨

わたしたちは、土に残された遺跡から、過去の時代を捉え、復元していくことができます。

古墳時代には、形や大きさなどに一定の決まりがあったとされる「古墳」が、日本列島全域で 25 万基を超えるほどつくり続けられました。現代の私たちは遺跡から、それまでの時代にはみられなかった、列島全域に及ぶほどの政治の力や姿を見ることが出来ます。

今回の企画展では、当時の時代の様子や人々がどのように暮らしていたかについて考える機会となるよう、美濃地域の資料を中心に紹介しました。 また、後に続く奈良～平安時代の出土品についても併せて展示しました。

そして、学校の学習活動とも連携し、出土品などを手でさわったり、学ぶことのできるコーナーや体験講座などを行うことができました。

(2) 会 期 2006(平成 18)年 4 月 29 日(祝)～6 月 4 日(日)<31 日間>

(3) 観 覧 料 一般 200 円(100 円)、中学生以下無料

()は 20 名以上の団体料金及び、かるちすとくらぶ料金

(4) 会 場 企画展示室

(5) 展示点数 130 点

(6) 関連事業

①ミュージアムフォーラム

「遺跡から読み解く激動の古墳時代史ーヤマト政権の展開と東海地方ー」

古墳、鏡、甲冑、埴輪などからヤマト政権の成立・展開の歴史をさぐりました。そして、この時代の東海勢力の動きについてもお話しいたしました。

《2006(平成 18)年 5 月 13 日(土)13:30～15:30/会場:緑のホール/参加料:無料/講師:福永伸哉氏(大阪大学大学院文学研究科教授)》

②ミュージアムツアー「いってみようー今も残る古墳ー」

市内や近隣地域には、今も見学できる貴重な古墳が残されています。それらをバスで見学しました。

《2006(平成 18)年 5 月 20 日(土)13:00～16:00/会場:市内ほか/参加料:100 円》

③アートな 1 日講座「さわってつくろうー須恵器 suekiー」

古墳時代の遺跡から出土した須恵器を実際に手に取りながら、本物そっくり粘土で作ってみました。また企画展解説も併せて行いました。

《2006(平成 18)年 5 月 21 日(日)13:00～16:00/会場:陶芸室/参加料:500 円》



④ミュージアムトーク 土に残る記憶Ⅳー古墳と古代ー展 展示解説

当館学芸員が展示解説を行いました。

《2006(平成18)年4月30日(日)・5月6日(土)11:00～12:00・14:00～15:00／会場：

企画展示室／参加料：企画展観覧料》